

2025年5月15日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ製 カラーアナライザー「CA-200」 6月2日発売 LED光源、積分球の技術で色彩・光沢の測定を簡便かつ高精度に

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野^{こうの} 俊也^{としや}、以下 東陽テクニカ)は、自社製カラーアナライザー「CA-200」を、6月2日(月)に販売開始いたします。「CA-200」はLED光源を採用し、測定時のみ点滅することで電力消費を抑えながら高精度な色彩・光沢の測定を可能にします。従来の金属製で強力な光源を使用した製品と比較すると、樹脂成型でLED光源を採用することにより本体重量140グラムと非常に軽量で、さらにコードレスで使用できるため、ハンディ使用における長時間測定や広範囲・複数対象の測定に適しています。



「CA-200」本体イメージ

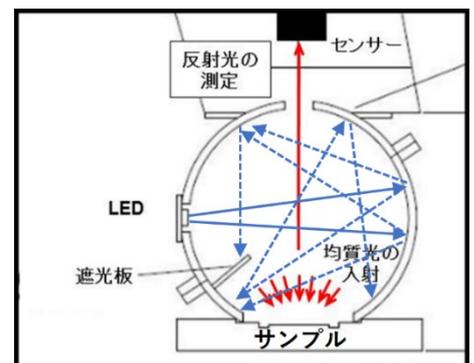
～高精度な色彩・光沢測定を可能にする積分球技術～

色彩の判定は、光の強度や色温度特性の影響を大きく受けます。また、光沢に関しても視野角による影響があり、数値定量化が困難とされています。「CA-200」は、これらの課題を解決するため、測定対象(サンプル)への入射光を均一にする積分球技術を採用しました。

積分球は、内部で光を乱反射させることで均一な光をサンプルに照射し、より精度の高い光計測を実現します。また、装置内のデジタル色センサーはRGB波長の強度を正確に計測し、色調の数値化を可能にします。

さらに独自技術により、LED光源からの光は直接サンプルに当たることを防ぎ、球面内の反射材により乱反射を繰り返しながら均一化されます。この均一な光をサンプルに照射し、反射光としてセンサーへ送ることで、高精度な測定が可能になります。

本製品は、省エネルギーと高精度測定を両立させた測定機器として、さまざまな分野での活用が期待されます。



「CA-200」計測原理

【 主な特長 】

- ・再現性の高い計測結果
- ・積分球による全反射の平均化
- ・光沢面の試料にも対応
- ・USB 充電方式によるコードレス運用
- ・本体が軽量で長時間の計測にも適応
- ・ワンクリックによる簡単操作

【 主な用途 】

- ・製品の彩色・光沢などの色管理
- ・液体染色や塗装の管理
- ・塗膜・塗料の色調・光沢など経年変化の研究
- ・製品補修時の色調・光沢管理
- ・金属熱加工製品に対する焼入れの均一性管理

<仕様>

デジタル色センサー

- ・感度波長範囲：Red(590～720nm)、Green(480～600nm)、Blue(400～540nm)
- ・最大波長感度：Red($\lambda=615$ nm)、Green($\lambda=540$ nm)、Blue ($\lambda=465$ nm)

白色光素子

- ・準方向電圧(VF)：3.3V(標準)(@350mA) 全光束 100lm(標準)(@35mA)
- ・内部メモリー：容量 2GB (計測結果の数値データを保存)
- ・内部充電電池：ニッケル水素電池(Ni-Mh 2.4V 700mA)
- ・製品重量：140g

【 製品データ 】

- ・製品名称：カラーアナライザー「CA-200」
- ・販売開始日：2025 年 6 月 2 日(月)
- ・販売予定価格：45 万 8 千円(税抜き)
- ◆製品ページ：<https://www.toyo.co.jp/onetech/products/detail/id=43665>

【 出展情報 】

展示会名：人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA

会 期：2025 年 5 月 21 日(水)～23 日(金)

場 所：パシフィコ横浜／ブース番号：100

公式サイト：<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/yokohama/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンスなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資や M&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ

TEL : 03-3279-0771(代表)/ E-mail : marketing_pr@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。